

広報かづえ

岩本藤木両氏が辞任

三十七年間消防につくす

岩本重信、藤本義雄の両氏が、三月三十一日をもって消防団長、同副団長を辞任しました。団では極力両氏の慰留につとめました。後進に道をゆずりたいという両氏の決意が固く、両氏の辞任を認めました。消防団では、長いあいだの両氏の功績に報いるため四月十日に農事センターで新団長以下八十二名の団役員、村長ほかの来賓が集り退任式をおこないました

謝の記」と共に記念トロフ 会長から表彰をうけ、さら
イーが贈られました。



藤木義雄氏



岩本重信氏

岩本、藤木両氏は、退任の挨拶で、共に長かった消防生活を振りかえり、団員、村民の方の非常な協力を感謝し、今後の消防発展を期待し、県下でもまれな退任式をうけた喜びを述べました。

新団長に川津氏

鷹野氏が副団長に

岩本重信氏が退任したあと、新団長の選出について分団長会議は、川津一人氏を推せんし、この旨を村長に伝えました。村長はこの分団長会議の推せんにしたがって四月一日付で川津氏を団長に任命しました。

また藤木氏の退任で空席となつた副団長には、第二分団長の鷹野勉氏が推せんされましたので、副団長には鷹野氏が任命されました。同氏は自分のあいだ第二分団長もかねることとなります。

この郵便番号は、郵便配達局ごとについています、この番号簿を局から無料で配ります。この番号記入のワキは、朱色か金赤色のものを書いて下さい。黒、青ではダメです。

この日、最後の制服をつけた、岩本氏、藤木氏は、分団ごとに整列した団員を前に、ひととき感激を深くし、県下でもまれな、退任式にのぞみました。

岩本、藤木両氏の退任の経過報告が平野課長からあり、村長の感謝の挨拶、消防団を代表して、川津新団長から、両氏に対して「感



川津一人氏



鷹野勉氏

七月一日から郵便番号記入

七月一日から皆さんが出す郵便に、郵便番号を書いていただくことになりました。封筒やハガキの上部に□□□□この横書きのワキを書いてこの中に郵便番号を書くようになっていきます。

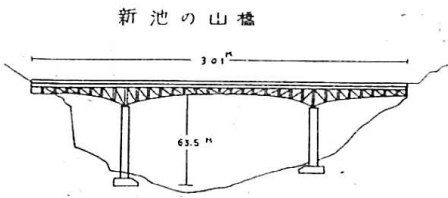
小包にも番号を書いていただかなくてはなりません。この時は箱はいらないようになっていきます。差出人の方にも郵便番号を書いていただきます。

高サでは日本一

新池の山橋に着工

新池の山橋が四月十二日 工法は上路下曲弦三徑間連起工式をおこない、いよいよ 続トラス式で、上部構造をよ工事にかゝりました。

この橋は工費四億円をか け、建設省が作るもので、 全長三〇一米、巾六米、ピ イヤの高サ六三、五米で有名な西海橋（全長三一六米、高サ四二米）にも匹敵するもので、特にピイヤの高サでは日本で一番高い橋であります。



右は完成予想図

今度の松原、下笠ダム工事で三五の橋ができませんが この中では勿論一番大きく

本村から小国町、杖立方面への重要な橋となるばかりでなく、橋自体の観光価値、橋からみろすダムと緑の調和など、これからの中津江の観光にはたす役割が大いに期待されます

日赤募金目標

は八万二千元

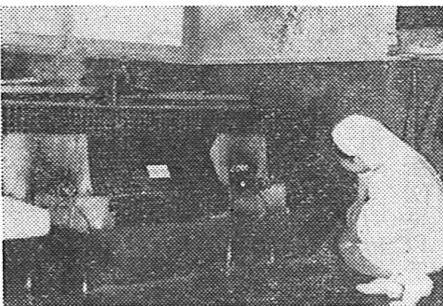
赤十字募金運動が五月一日から三十一日までおこなわれていきます。

今年の募金目標額は八万二千四百七十二円と なっています。いま各部落

給食費を値下げ

四月から七五〇円に

小学校の給食費が、四月 五十円に引き下げることが 分から七百五十円になりました。 今年一月から八百円に 値上げされていましたが、 給食費も年々値上りして いますし、この給食費の中 村ではこの給食費を少しで にしめる燃料費もバカにな るもやすすくあげたい、と りません。村では燃料費節 約にと、薪から重油バーナ ーに切りかえましたが、こ のさい燃料費も村で負担し 八百円だった給食費を七百



部材料費とし、少しでも良 い給食をとつてもらおう、 ということになりました。

とも部落員の方が協力をお 願ひしていること、思いま すので、よろしくお願ひい たします。

赤十字は私したちとあま り関係のないように思はれ ますが、火災、風水害など のさいの救援、身障者の巡 回診断など、いろんな福祉 活動をおこなっています。

本村でも、住宅火災のさ い毛布その他の衣料品の救 援をうけています。また工 事その他での負傷者への輸 血用の血の供給など、いろ いろな面で赤十字の協力を お願いしています。

給食室に重油

バーナー完成

小学校給食室のかまどが 重油バーナーになりました これまで、薪を使っていま したが、一日に多いときは 十三束も使い、薪を手に入 れるのにとても苦労してい ましたが、これからはその 苦労もなくなりました。ま た重油バーナーですと、お 湯などもずっと早く沸き仕 事も早くできます。給食室 の中も、薪の時よりずっと 清潔になりました。

新一年生百八

人が生まれる

四月十、十一日に、中学

うけています。

この赤十字は皆さんの年 一回の募金によって運営さ れています。目標八万二千 円を越える皆さんの御協力 をお願いしています。

小学校給食室のかまどが 重油バーナーになりました これまで、薪を使っていま したが、一日に多いときは 十三束も使い、薪を手に入 れるのにとても苦労してい ましたが、これからはその 苦労もなくなりました。ま た重油バーナーですと、お 湯などもずっと早く沸き仕 事も早くできます。給食室 の中も、薪の時よりずっと 清潔になりました。

スチールの机

百台がはいる

教育委員会では、小学生 の机、腰掛を年次計画でス チール製のものにしていま すが、先きごろ百台目はは いりました。四十二年の四 月に百十三台を入れ、各小 学校の六年生に使ってもら

学校名、一年	全員
鯛生小	四二人
丸蔵小	一七人
川辺小	三〇人
野田小	一八人
計	一〇八人
鯛生中	四九人
中津江中	六七人
計	一一六人
鯛生小	二〇三人
丸蔵小	一四七人
川辺小	一六〇人
野田小	八〇人
計	五九〇人
鯛生中	一三九人
中津江中	二五二人
計	三九一人

中西に林道が完成

工費二百九十八万円

中西部落をつらぬく林道 になります。

が完成いたしました。これ 中西部落をつらぬく林道 になります。この事業は林業構造改善までの中西林道から五百米 事業の一つとしておこなわれ、総工費二百九十八万円 通るようになったものです。これです。これまでの部落が請負いました。

結核健康診断の日程きまる

この表でわかりますように、三十六年と四十二年を比較しますと、医療費は約四倍にふえ、保険税は約一倍にしかふえていません。もちろん国からの補助金もありませんが、これではどうしてもやりくりができません。さらに四十三年は医療費の支払いがふえ、と予想され、仕方なく保険税を引き上げることとなりました。どうか皆さんの御協力をお願いいたします。



林道の出来た中西部落

今年度の結核健康診断の日程がきまりました。六月は、一般、児童生徒方を対象におこないます。

全部を対象にレントゲン写真をとります。二回目の七月は、六月の診断にもれた方

- 二回目は全村を対象とする余裕がありませんので、今年度は野田、川辺校区をおこなうことになっております。日程はつぎのとおりです。是非診断を受けて下さい。
- 六月 十日 鯛生小学校
- 〃 十一日 丸蔵小学校
- 〃 十二日 川辺小学校
- 〃 十三日 野田小学校
- 七月 二十二日 野田小学校
- 〃 二十四日 二十五日 川辺小学校

保険税の引き上げについて

四月、五月の健康保険税の令書をもって、保険税が上った、と感じられたことと思います。

これは、医療費の村負担が七割に引き上げられたうえ、受診件数が非常に多くなり、村の医療費支払いがふえ、今まで皆さんからいただいていた保険税ではまかないきれなくなりました。このため四十二年度の二割増で課税をいたします。昨年からの人員の移動もなく、所得も昨年程度の家庭は、昨年の二割増になっています。また所得がふえた家庭は、それに相当する税額を見込んでいます。

一世帯平均

年度	医療費	保険税
36	8.510	5.656
38	14.772	5.512
42	33.814	10.509

この表でわかりますように、三十六年と四十二年を比較しますと、医療費は約四倍にふえ、保険税は約一倍にしかふえていません。もちろん国からの補助金もありませんが、これではどうしてもやりくりができません。さらに四十三年は医療費の支払いがふえ、と予想され、仕方なく保険税を引き上げることとなりました。どうか皆さんの御協力をお願いいたします。

(3)

結核、昔は肺病といわれて大変おそれられていました。実は今も大変おそろしい病気なのです。

大分県は結核で死んだ人が昨年は四百五十二人もいます。死亡率日本一をもう三年も続けています。どうして大分県だけが結核死亡者が多いのか、それは結核の健康診断を受ける人が少ないからです。県下の受診率は三十八%にしかすぎません。この受診率の悪い

これは大分県一?

大分県の中でも、本村は受診率二十六、七%という最低の数字を示しています。結核が進行してしまつて気がついたのでは、なかなか大分県だけではありません。一家の働き手の人が結核にでもかかると、治療は長びく、収入はなくなる、という事で大変気のどくなことになり、又結核にかかると

いることを気がつかないでいると、家族の者にまで感染し、全員が結核患者ということにもなりかねません。結核は日本脳炎のように病状が急激に悪化し、たちまち死んでしまう、というところがないので、つい無視しがちですが、法定伝染病の一つで、健康診断も法律で保健所や村がしなくては

ならないように決められていて、村では、結核健康診断の受診者を多くするため婦人会にも協力をお願いし、婦人会でも、結核予防婦人会を結成し、レントゲン受診にも各戸に呼びかけをして下さることになっております。

本村は三十五年から国民健康保険を開始しました。その当時は村負担も五割で費用も少なく、保険税も、それに相当した額でよかつたのですが、年々受診件数がふえ、医療費支払いも多くなって来ました。村が支払う医療費と、皆さんからいただく保険税の一世帯平均を出してみますと次表のとおりとなります。

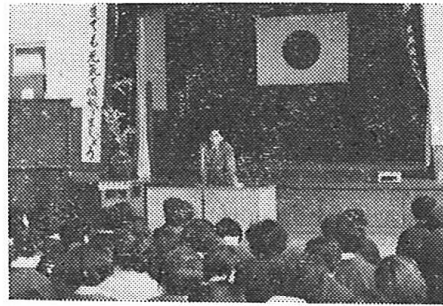


竹村教授が講演

婦人会総会ひらく

中津江村婦人会は四月十四日、丸蔵小学校講堂で四十三年度の総会を開きました。

総会では四十二年度の会務報告、会計報告がおこなわれ、また四十三年度の予算をきめました。予算は総額十一万五千三百五十円で、収入の部は会費二万二千元、村補助金四万二千元、繰越金四万六千五百三十九円、預金利子千円となつていま



万円、旅費二万円、会議費一万六千円、その他二万四千元となつています。

総会のあと、大分大学教授の竹村脩一先生から「私たちの暮しと経済」と題する講演を聞きました。写真上は講演する竹村教授

血液型測定と献血について

婦人会の方々が血液型の測定をしてもらおうとしています。血液型の測定は保健所がやっていますが、献血協会の会員でないと、無料の測定はしてくれませ

最近のように交通事故が多くなりますと、いつどこで輸血をしてもらわなくてはならないかわかりません。その際、自分の血液型、また自分と同じ血液型の知人がわかっていると、非常に便利ですし、万一の場合は命にもかゝります。

献血協力会は、地区ごとに会を作り、地区名、人員、連絡責任者氏名を保健所に連絡すれば、県の名簿に登録されます。この登録ができますと、保健所から血液の無料測定に来ることになっています。

の医師が健康診断をして、採決しても大丈夫な人からしか血をもらうことはしません。大分県では一年に五千リットルが必要です。一般に年に一リットル程度までなら健康に害はありません。協力会を作りお互い助け合いたいものです。

森林組合総会を五月下旬に

森林組合ではいま定期総会の準備を進めています。現在、スギタマバエ空中防除、造林検査をおこなっていますので、総会は五月下旬になる予定です。

今度は役員改選がありま

森林組合の木材市況

森林組合は皆さんの御利用をいただいて、四十二年度は取扱量が二千九百m³に達しました。組合ではこれからも皆さんの利益を少しでも多くしてあげたい。と伐採、輸送の合理化につとめています。

四、五日後に芽干しを

代苗

種まきして四、五日後に芽干しをおこないましょう

発芽に必要な酸素を与えて発芽を早めます。発芽時に酸素が不足すると発芽を害したり、転び苗などの原因になります。また、芽干しの時は最初から強い光線に当てると、芽やけをおこすことがあるので、早朝や曇

天にして下さい。苗代はつとめて浅水とし、ときどき水を入れかえて、苗を丈夫に育てましょう。

病害虫防除

健全無病な苗を育てるため苗代防除の徹底をはかることが大切です。特に昨年はシマハガレを媒介するヒメトビウンカの発生が多く大きな被害を受けたので、防除を怠らないように、また、イシユク病を媒介す

株数をふやして増収を

昨年は豊作でしたが、よく出来るとさらに欲の出るのが人情で、今年はさらにもう一俵と、あれこれ秘策をねっておられる方が多いと思ひます。

最近の豊作は、品種の選定や施肥、病害虫防除など稲作技術に深い関心が払われたところが多いと云えます。もう一度稲作の基礎に

イネの収量を形の上から分解してみると、すでに存じのように、坪当りの植付株数と穂数と籾数、と稔実歩合と一粒の重さによって収量が決まります。収量

4月29日出来高1部

区分	経級cm	平均坪円
4M	3—7	24.500
	12—16	18.400
	30以上	21.900
2M	3—7	10.200
	8—14	12.300
	3—7	16.400
3M	8—16	14.800
	28以上	21.300

素材の委託は森林組合へ

す。今後も素材の販売は森林組合へ委託をお願いいたします。